

令和5年度第5回TAMA女性センター市民運営委員会 会議概要

開催日時：令和5年8月23日（水）10：00～11：00

場 所：TAMA女性センター 活動交流室

出席委員：（委員長）藤江美也子委員、上田いつき委員、（副委員長）小泉雅子委員、
鈴木さくら委員、千代昇委員、山本恵子委員（委員長以下50音順）

欠席委員：なし

TAMA女性センター（事務局）：高梨

傍聴者：なし

司 会：（委員長）藤江美也子委員

（発言者凡例：◎委員長）

<配付資料>

資料：グルーミング・不同意わいせつについて

1. 開会

2. 9月の講演会について

（市民運営委員）

◎投影する資料をレジュメとして配布するか、当日のワークでは白紙の用紙を用意するか、講師に確認していただきたい

・親向けの講座なのか、子どもと一緒に参加してよいか

◎保護者のタイプによると思う。子どもに直接聞かせたいか、講師の話を聞いて自分で伝えたいかによると思う

（事務局）

・現時点で、参加者は7人である

（市民運営委員）

・声掛け（集客）をしていただきたい

・声掛けをしているが、両親どちらかは「参加したい」「家庭でも性教育をしたい」と思っているがどちらかが理解をしていないパターンがある。「そんなのは家でやるものではない」「親が教えるものではない」という方がいた。そういったパートナーに対していい声掛けの方法があるか

・その時点で、パートナーを連れてくるのは難しいと思う

・特に男性には、自分より社会的地位の高い男性が書いた著書を進めるといい

・両親の参加にこだわらなくても、どちらかの参加でもいいのではないか

・マイクは講師、司会、質疑応答用の3本あるとよい

・質疑応答は紙ではなくその場で挙手とする

3. 今後の事業について

(市民運営委員)

- ・パパイインタビューの進捗について、インタビューはしたが、文字おこしが出来ておらず、その文字おこしとホームページ掲載用(PDF)を作成すれば、第1号は掲載出来る

(事務局)

- ・掲載する「たまの女性」は、9月末に配る想定なので、9月20日に完成させていただきたい

(市民運営委員)

- ・以前、委員内で確認した質問内容を順番にインタビューで聞いたが、約2時間かかってしまった。ボランティアのボリュームで2時間は多いかと感じた。本来であれば1時間くらいにしたい。2回目以降はスムーズに出来るようにしたい。
- ・音声データの文字おこしとホームページ掲載用(PDF)の編集を分担してほしい
- ・文字おこしの時点で2時間分全部しなくて良いのではないか
- ・読者によって、心に響く部分が違うので、文字おこしは全部やった方が良くと思う
- ・大事そうなところはアンダーラインを引く、太字にするなどした方が良い
- ・写真を載せる場合、顔は伏せるか、子どもに絵を描かせるか、似顔絵にするか
- ・本人たちが希望する写真やイラストの方がいい
- ・子どもの年齢が分かった方がよい

4. その他

- ◎自分の子どもが知らないうちに、性犯罪に引き込まれないように、被害を受けないようにという啓発活動をしていきたいと考えている
 - ◎学校や部活で関わる先生に対し、保護者が信頼しきっていて、「うちの子どもが被害に遭うわけない」と思ってしまう。グルーミングについて、親に対して「自立しないと自分の子どもを守れない」と発信をしていきたい
 - ・子どもが、数十年たって「あれは性暴力だった」と被害を受けていた事に気づくのはよくあるパターンで、民法上のルールで損害賠償請求出来ないケースもある。そのため、被害を起こさないように、そして万が一被害にあってもすぐに大人が気付かないといけない
 - ・グルーミングは、保護者もふくめて支配されてしまうものなので、コーチや先生に熱を入れすぎず、どこか一步引いて、そういったリスクがあると自分自身戒めながら、子どもを守っていかないと被害はなくなるので、大人全体に対する啓発は本当に意味があると思う
 - ・グルーミングについて、我々が調べたものを展示することもいいが、昨今のニュースからそういった関心がある人も多いから、講演会をしてもいいと思う
 - ・スケジュール的には講演会を行うことは可能か
- (事務局)
- ・2月、3月くらいであれば、スケジュール的にも余裕があると思う

5. 次回以降の活動日程

- ・下記のとおり、令和5年度第6回の委員会の日程を決定した。

令和5年度第7回市民運営委員会	令和5年10月25日（水）10：00
-----------------	--------------------

6. 閉会